

IV ごみの減量・リサイクル等

1 ごみの減量・リサイクルの状況

(1) 資源化量の状況

(単位:t)

区 分		年 度					
		20	21	22	23	24	
計画処理量 (A)		32,940	33,459	34,219	34,099	34,129	
集団資源回収量 (B)	古紙類	7,542	7,033	6,941	6,888	6,677	
	びん類	824	911	828	839	848	
	金属類	429	428	422	407	415	
	布 類	3	6	9	23	20	
	合 計	8,798	8,378	8,200	8,157	7,960	
直接資源化量 (C)	乾電池	20	28	21	34	19	
	蛍光管	8	13	9	12	6	
	一時貯留分	-	-	-	-	-	
	合 計	28	41	30	46	25	
	※ 残渣	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	
処理後再生利用量 (D)	リサイクルセンター	紙パック	21	18	17	17	15
		びん類	243	242	250	251	242
		かん類	119	122	127	126	125
		ペットボトル	327	338	346	343	336
		白色トレイ	25	23	22	21	20
		一時貯留分	11	13	29	8	29
		鉄	21	20	24	25	27
		小 計	767	776	815	791	794
		※ 残渣	(70)	(73)	(79)	(90)	(89)
	環境クリーンセンター	スラグ	881	2,347	1,209	1,547	2,223
		鉄・アルミックス	341	353	387	503	380
		鉄	331	362	386	274	365
		アルミ	19	24	31	25	27
		小 計	1,572	3,086	2,013	2,349	2,995
		合 計	2,339	3,862	2,828	3,140	3,789
資源化量 ((B)+(C)+(D)) (E)		11,165	12,281	11,058	11,343	11,774	
排出量 ((A) + (B)) (F)		41,738	41,837	42,419	42,256	42,089	
リサイクル率 ((E)/(F)) (%)		26.8	29.4	26.1	26.8	28.0	
参 考	全国平均(%)	20.3	20.5	20.8	20.4	未確定	
	全道平均(%)	19.4	20.4	22.8	23.9	未確定	

(2) 生ごみ減量・堆肥化支援事業の実施状況

(単位:基)

区 分 \ 年 度	20	21	22	23	24
ダンボール式堆肥化容器	117	143	44	46	58
密閉式堆肥化容器	—	21	26	22	31
コンポスト堆肥化容器	—	—	10	15	63
電気式生ごみ処理機	43	42	21	5	9

※ 電気式生ごみ処理機は、1基につき購入費の1/3助成(上限20,000円)

※ ダンボール式、密閉式、コンポストの各堆肥化容器は、1基につき1,000円助成(平成22年度より)

※ ダンボール式と密閉式の堆肥化容器は、平成21年度までモニターとして実施

(3) 集団資源回収の実施状況

① 登録・実施団体数

(単位:団体)

区 分 \ 年 度	20	21	22	23	24	
登録団体	自治会	134	134	135	135	136
	女性部	9	9	9	8	7
	P T A	44	45	47	47	46
	その他	38	37	34	33	35
	合計	225	225	225	223	224
実施団体	4月～9月	195	202	209	206	208
	10月～3月	198	205	208	207	209

② 回収量

区 分 \ 年 度	20	21	22	23	24	
古紙類		7,542	7,033	6,941	6,888	6,677
	新聞紙	5,527	4,902	4,682	4,638	4,470
	雑誌	472	537	627	596	589
	ダンボール	1,495	1,553	1,589	1,609	1,571
	牛乳パック	48	41	40	42	44
その他	—	—	3	3	3	
びん類		824	911	828	839	848
	一升びん	54	52	49	47	43
	ビールびん	18	16	15	14	15
	清涼飲料びん	2	2	2	3	4
	その他のびん	46	44	41	42	43
カレット	704	797	721	733	743	
金属類		429	428	422	407	415
	アルミ缶	126	127	130	126	118
	スチール缶	135	128	123	97	90
	非鉄金属	1	2	1	1	2
	鉄くず	167	171	168	183	205
その他	—	—	—	0	0	
布類	3	6	9	23	20	
合計	8,798	8,378	8,200	8,157	7,960	

(4) リサイクルバンク事業の実施状況

① 利用状況

(単位:点)

区 分 \ 年 度	20	21	22	23	24
前年度から繰越	82	108	63	86	101
新規提供	1,180	1,540	1,289	1,397	1,360
再利用	1,073	1,452	1,253	1,371	1,353
廃棄	81	133	13	11	10
翌年度繰越	108	63	86	101	98
来場者数	4,451人	7,702人	7,091人	6,129人	5,881人

② 新規提供品数

(単位:点)

区 分 \ 年 度	20	21	22	23	24	
家電製品	61	10	-	-	-	
家具類	机	54	88	60	76	100
	食器棚	34	59	45	43	50
	テーブル	55	93	83	161	150
	本棚	22	37	35	34	24
	ベッド	100	124	120	93	168
	ソファ	52	69	65	80	74
	サイドボード	6	17	9	11	6
	タンス	73	122	92	83	132
スポーツ用品	スケート	3	7	4	6	5
	スキー	85	93	53	66	76
	自転車	19	45	29	28	11
子ども用品	-	69	76	103	94	
その他	616	707	618	613	470	
合計	1,180	1,540	1,289	1,397	1,360	

※ 家電製品については、平成21年7月から取り扱いを中止

※ 平成19、20年度の子ども用品の提供数については、「その他」に計上

(5) 使用済小型家電の回収状況

区 分 \ 年 度	20	21	22	23	24
数 量	-	51点	379点	532点	-
重 量	-	78kg	440kg	453kg	23,724kg

※ イベント活用による回収

※ 平成24年4月より市内2ヶ所で拠点回収実施

(6) マイバッグの持参状況

区 分 \ 年 度	20	21	22	23	24
持 参 率	90.5%	91.5%	91.1%	90.2%	90.2%
協 定 参 加 店 舗 数	16店舗	16店舗	16店舗	15店舗	14店舗

※ 各店舗の平均持参率(平成22年10月に1店舗、平成24年1月に1店舗閉店)

(7) 廃食用油の回収状況

区 分 \ 年 度	20	21	22	23	24
回 収 量	3,980ℓ	6,737ℓ	8,822ℓ	9,265ℓ	10,522ℓ
回 収 店 舗 数	5ヵ所	11ヵ所	11ヵ所	10ヵ所	10ヵ所

※ 平成22年10月に1店舗閉店

2 啓発事業の実施状況

(1) えべつ消費者フェア

「安全・安心」をキーワードに、消費生活について楽しく情報を知ることができるイベントとして、役立つ基礎知識や情報を提供する催しに、関連団体として参加。

開催日	平成24年8月25日(土)午前10時～午後3時30分
場所	江別市民会館 小ホール・ホワイエ
入場者数	約800人
主催	えべつ消費者フェア実行委員会
内容	各種体験コーナー、暮らしに関わる無料相談コーナー (リサイクルコーナー) ・使用済小型家電の回収 ・生ごみ堆肥化容器購入助成申請受付及び啓発 ・ごみ減量に関するパネル展示

(2) えべつ環境広場

環境に関する活動をしている市民、団体が集まり、環境についての情報交換や活動発表の場として、環境月間に合わせて開催されるもので、共催団体として参加。

開催日	平成24年6月23日(土)午前10時～午後9時 6月24日(日)午前10時～午後5時
場所	野幌公民館
入場者数	約600人
主催	えべつ地球温暖化対策地域協議会
内容	各団体によるパネル展示、体験講座、講習会、その他の催し ※生ごみ堆肥化講習会 ・生ごみ堆肥化容器購入助成申請受付及び啓発 ・ごみ減量に関するパネル展示 ※使用済み小型家電の回収コーナー

(3) 広報等の実施状況

ごみコミえべつ第43号	危険ごみ・充電式電池の混入防止啓発、ごみステーションカラス対策など(4月)
ごみ処理のパンフレット	ごみ処理施設見学者などに配布(6月)
収集日カレンダー	平成24年10月～平成25年9月のごみ・資源物の収集日の案内(9月)
ごみコミえべつ第44号	「ごみの出し方相談ダイヤル」の設置など(9月)
ホームページでの情報提供	「よくある質問」の更新、使用済小型家電回収の案内(10月)
ごみコミえべつ第45号	年末・年始の収集、冬期間の排出方法の案内など(12月)
自治会回覧による啓発	生ごみ堆肥化容器購入助成・小型家電リサイクルなど(6月) 生ごみの水切りなど(2月)

3 その他

○江別市廃棄物減量等推進審議会

① 設置の趣旨

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条の7及び江別市廃棄物の処理及び資源化・再利用の促進に関する条例第6条の規定に基づき、本市の清掃行政を推進するに当たって、ごみの減量、資源化・再利用及び適正処理に関する事項について審議し、施策に反映させることを目的に、市長の諮問機関として設置。

② 審議内容(平成24年度)

回数	開催年月日	開催場所	審 議 内 容 等
第1回	H24.6.28	保健センター	<ul style="list-style-type: none"> ・地域主権改革一括法に伴う条例の改正予定について(報告) ・震災がれき広域処理の江別市の考え方について(報告) ・生ごみ先進地調査の報告について(報告) ・収集日カレンダーへの広告掲載について(報告) ・廃棄物の不法投棄等の情報提供に関する協定締結について(報告)
第2回	H25.2.14	野幌公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・江別市のごみの現状について(報告) ・基本計画施策の取り組み状況について(報告) ・地域主権改革一括法に伴う条例の一部改正について(報告)

③ 構成委員(平成25年10月1日現在)

氏 名	所属又は勤務先等	氏 名	所属又は勤務先等
◎ 押谷 一	酪農学園大学	○ 佐藤 功	江別市自治会連絡協議会
奥谷 浩一	札幌学院大学	村田 利子	江別消費者協会
林倉 泰介	江別リサイクル事業協同組合	森木 潤一	江別商工会議所
星 優子	日本リサイクルネットワーク・えべつ	山崎 敏晴	連合北海道江別地区連合
最上 裕之	江別資源回収業協議会	林 満	一般市民公募
蛸名 悦子	江別市女性団体協議会	松田 洋子	一般市民公募
深瀬 聡	江別青年会議所	計	13名

※ ◎会長、○副会長

※ 平成21年度より市民公募制を導入